

歴史 | 探訪

~文化財を巡る~ ②

豊岡の文化財を紹介します。皆さんの身近にある文化財を見ていきましょう。

《問合せ》文化振興課 ☎23-1160

「史跡名勝天然記念物(天然記念物3)」

神社や寺院の周辺には、巨樹・巨木が群をなして森や林を形成しているところがあります。この場所は、信仰の対象として長い間大切にされてきました。また、中国山地には原生林が残されているところが点在しています。今回は、巨樹・巨木の群落で指定されている天然記念物に注目します。

絹巻神社の暖地性原生林 (県・市指定) 気比

港大橋の東側にこんもりとした森が広がっています。これは絹巻神社の社叢で、スダジイを主にしてアラカシ、クスノキ、サカキ、タブ、ヤブツバキ、ヒメユズリハなどの常緑広葉樹を中心に、約70種の温帯、亜熱帯の樹木が生い茂っています。原生林としてこれだけの規模と種類を持つものは珍しく、成長も盛んです。



栃が谷平のアスナロ群生 (県指定) 日高町万劫

稲葉川の支流である栃が谷平川に沿った北西急斜面の標高550~650m付近に、アスナロ林が点在しています。アスナロは成長がとても遅く、また、アスナロの樹林は中国山地ではこの場所しかありません。シャクナゲやトチノキの群落も近くで見られ、これらとの混在も学術的に珍しいとされています。



温泉寺参道沿いの古木群・ヒメハルゼミの発生の地 (市指定) 城崎町湯島

温泉寺山門から本堂にかけての参道沿いには、300mにかけて、スダジイを主にしてツブラジイなどシイの古木が立ち並んでいます。参道石段の両脇にはコケが生え、シダ類やシャガの群落なども点在しています。またこの区域は、ヒメハルゼミ発生の地としても知られており、二重に指定されています。



井田神社社叢 (市指定) 日高町鶴岡

井田神社の北側一帯に広がる社叢には、シイ、カシの巨木をはじめ、30種以上の樹木が生い茂っています。中でも、但馬で「なんじゃもんじゃの木」として親しまれている鹿の子模様をした樹皮を持つカゴノキの群生は、シダ類や草木類の自生種の多さとともに、この社叢の特徴になっています。ゆったりと流れる円山川との対比が美しい景観をつくっています。



語句の解説

- ・原生林…伐採などの手が一度も加えられていない、自然のままの森林
- ・社叢…神社の森。古くから大切にされてきたため、巨樹・巨木が多い

発行/豊岡市
07961231111
市長室 FAX 2411004
編集/政策調整部秘書広報課
FAX 231124

〒668-8666
兵庫県豊岡市中央町2番4号
URL <http://www.city.toyooka.lg.jp>

(総合支所)
竹野 ☎4711111
出石 ☎5231111
城崎 ☎54423210001
日高 ☎11011
但東 ☎54423210001